

議員定数等調査特別委員会

報 告 書

令和4年9月

目 次

- 1 はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
- 2 特別委員会の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 ページ
- 3 特別委員会開催日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 ページ
- 4 協議内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4～6 ページ
- 5 先進地の事例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 ページ
- 6 まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 ページ
- 資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9 ページ～

1 はじめに

平成31年2月の焼津市議会議員選挙が、焼津市制初の無投票になったことで、市民が無投票について考える会合を開催し、大学の教授を招いた市民集会も開かれるなど、改めて、議員のなり手不足という問題も含めて議論となりました。

以前から、全国的に政治への不信感や議会への期待が薄いなど、議会、議員に対して、住民から厳しい目が向けられております。

このような中、焼津市議会としては開かれた議会を目指し、本会議の映像配信やSNSなどをはじめとして、議会だよりの紙面充実や常任委員会による政策提言など、議会活動の情報発信や議会機能の向上に努めているところでありますが、議員定数のあり方についても検討をしていく必要があるとの考えから協議し、新たに議員定数のあり方の検討に特化した特別委員会を設置し議論をするという結論に至りました。

本特別委員会では、焼津市の将来を見据え、焼津市議会が、二元代表制のもと地方自治の一翼を担う存在として市民福祉の向上と市政の発展の役割を果たすためには、議員定数はどれくらいが適切であるかについて様々な角度から検討をすることとし、令和2年12月4日に「議員定数等調査特別委員会」を設置し、以降先進地視察を含めこれまで12回にわたり調査を進めてきましたので報告をいたします。



2 特別委員会の概要

① 特別委員会の名称

議員定数等調査特別委員会

② 委員の定数

7名

③ 付議事項

焼津市議会の議員定数等についての調査

④ 設置理由

焼津市の将来を見据え、市議会が二元代表制のもと地方自治の一翼を担う存在として市民福祉の向上と市政の発展の役割を果たし得る議員定数等について調査研究を行うものとする。

⑤ 委 員

委員長	池谷 和正	令和2年12月4日～令和3年2月16日
委員長	渋谷 英彦	令和3年2月16日～
副委員長	鈴木 浩己	
委員	藁科 寧之	令和2年12月4日～令和4年3月18日
委員	須崎 章	
委員	石田 江利子	令和4年3月18日～
委員	松島 和久	
委員	太田 浩三郎	
委員	深田 ゆり子	

オブザーバー

議長	渋谷 英彦	令和2年12月4日～令和3年2月16日
議長	池谷 和正	令和3年2月16日～
副議長	松島 和久	令和2年12月4日～令和3年2月16日
副議長	村松 幸昌	令和3年2月16日～

3 特別委員会開催日程

当特別委員会では、令和4年6月、又は9月定例会で調査結果の報告を行うことを目途とし議論を進めることとした。

また、先進事例として、議員定数の削減と議員報酬の増額を行っている北海道石狩市の視察を行った。

	日 程	議 題
第1回	令和3年1月21日（木）	・今後の進め方について
第2回	令和3年5月10日（月）	・定数の検討について
第3回	令和3年6月28日（月）	・定数の検討について
第4回	令和3年8月25日（水）	・議員定数の調査研究方法について
第5回	令和3年11月10日（水）	・自治会連合会役員との意見交換
第6回	令和3年11月19日（金）	・市民アンケートの実施について
第7回	令和4年3月17日（木）	・市民アンケートの結果について
第8回	令和4年4月25日（月）	・議員定数について ・今後の調査等について
第9回	令和4年5月23日（月）	・議員定数及び調査の実施について ・行政視察について
第10回	令和4年6月28日（火）	・議員定数について ・調査の実施について ・行政視察について
第11回	令和4年7月19日（火）	・これまでの調査の検証について
視 察	令和4年7月22日（金）	・北海道石狩市（議員定数削減、議員報酬増額について）
第12回	令和4年8月8日（月）	・調査の検証について ・特別委員会の取りまとめについて

4 協議内容

第1回 今後のスケジュール、他市の議員定数・報酬の情報について確認

＜委員からの意見＞

- ・報酬の検討もして行かないと挑戦する意欲がある人が出なくなる。
- ・当委員会で報酬を協議するのは難しい。全国の状況の情報などを提供し、報酬審議会の開催や、歳費をどうするのかは審議会が決めることである。

【資料1：全国の人口10～20万人の市議会の状況、資料2：静岡県内の市町議会の状況】

第2回 報酬については報酬審議会を開催していただきこの中で協議していただく。本委員会では令和4年6月定例会へ上程を目途に検討して行く。

＜委員からの意見＞

- ・報酬審議会があるので報酬はこちらの組織で議論していただくものである。当委員会では定数について議論すべき。
- ・報酬を当委員会で議論するのは馴染まない。本委員会で定数を議論し決定していくのが責務である。
- ・適正な定数がどうなのか、委員会構成をどうするのかなどをテーマとして進めたい。議員活動についての議論も必要だが、これは議会改革検討特別委員会で議論していくべき。

第3回 定数の検討について

＜委員からの意見＞

- ・さらなる調査が必要であり結論が出ていない。
- ・一時は18人でやっていたので出来るとも考えられるが、根拠はないので今後協議が必要。
- ・市民の意見を聞いて協議してくことが大事。アンケート、意見交換会、研修など行って慎重に時間をかけて進めるべき。
- ・定数削減は反対。議会が何をやっているか分からないという意見がある。委員会として最低7人は必要。女性議員を増やすことも必要。

第4回 定数の検討について

＜委員からの意見＞

- ・調査が必要だがどの様にするか検討中。
- ・コロナ禍であることから調査を少し時間を空けてすべき。
- ・調査方法についてはアンケート、研修、シンポジウムなどが考えられる。

第5回 自治会連合会4役との意見交換会

<連合会4役からの意見>

- ・無投票では市民の意見、選択が入る余地がない、選挙で決まることが望ましい。
- ・（議員）候補者として手を挙げる魅力があるのか。
- ・女性の候補者を増やすべき、立候補しやすい環境づくりが必要。
- ・候補者が出ないのは待遇面も一因、副業しなくても報酬だけでやっていけることが望ましい。
- ・議会を夜にやればサラリーマンでも議員になりたい人が出るのではないか。
- ・ならないという意味と、なれないという意味がある。ならないのは議会の魅力減退がある。報酬の低さや定数が少なくなると当選も難しくなり二の足を踏むことも考えられる。なれないのは地域力の減退、なろうとする意欲の衰退と兼業の問題もある。
- ・多様な経歴の人の参入が欠かせない、通年議会、夜間・土日開催などの活動しやすい制度改革が必要。
- ・高齢化、定年延長により退職後に議員は無理だという人が増えている。
- ・自治会、町内会などを見るとやる気がない人が多い、このような人が定員ギリギリだからと言って立候補して当選しても困る。
- ・議員は何をしているのか、仕事の魅力の発信、これが分からないと魅力が伝わらない。自治会等の会合に出て説明をする、不満や待遇についても話をするなど発信すべき。

第7回 市民アンケートの結果について

<委員からの意見>

- ・定数について分からないという人が半数近い。これは議員の役割が知られていないと考える。もう少し詳しいアンケートを議会としてやるべき。
- ・議員を減らせば良いという意見と、地元にいなくなると困るという意見もある。
- ・詳しいアンケートについては、議会だよりにアンケートを付ける、QRコードを付けるなどの方法がある。
- ・アンケート実施によって時間がかかるのであれば、今期に結論を出すのではなく次期になってもしっかりと議論して答えを出すべき。

【資料3：市民アンケートの結果】

第8回 自治会連合会との意見交換市民アンケートの結果を踏まえ協議

<委員からの意見>

- ・結論には至っていない。6月を目途にまとめたい。
- ・削減には反対。さらにアンケートをすべき。
- ・安易に定数を決めるのではなくしっかりと理由をもって結論を出すべき。それが次期に継続しても良い。アンケートについてはさらに調査しても良い。

第9回 議員定数及び調査の実施について

定数についてはさらなる調査が必要であることから今期では結論が出ない。調査の方法については今期中も議論を続ける。

<委員からの意見>

- ・会派内で削減という意見もあったが、他会派の意見も汲み今期では結論を出さず引き続き調査検討する。
- ・定数削減が前提ではない。今期は結論を出さず次期で再度協議すべき。
- ・コロナ禍、ウクライナの情勢等での調査であったことから平時とは市民の感情が違ふ。次期で調査、議論を続けしっかりと結論を出すべき。
- ・自治会からの意見アンケートの結果をどう受け止めるのかここを共有しないと市民の望みも分からない。次期にかけて丁寧に議論していくべき。
- ・アンケート等の調査は今期残りの時間で何が出来るか引き続き検討をするべき。

第10回 定数の検討、調査の実施について

定数については今期結論を出さない。次期でも引き続き調査していただくよう要望する。

調査については今後自治会連合会の意見やアンケートの結果を検証する。

<委員からの意見>

- ・今期中の結論に至る調査が思う様にできなかった。この為次期で引き続き調査研究してもらいたい。
- ・アンケートについても今期中の実施は難しい、これまでの意見交換会でのご意見や市民アンケートの結果を検証し、次期につなげてはどうか。

第11回 これまでの調査の検証について

市民アンケートの自由意見を定数に関するもの、議会改革に関するもの等分類分けし検証する。

次回委員会で結論をどう取りまとめるか協議する。

<委員からの意見>

- ・市民アンケートの自由意見も参考にすべき
- ・自治会連合会からの御意見もどの委員会で協議すべきものか振り分けした方が良い。

第12回 調査の検証について

市民アンケートの自由意見については議会運営に関するもの、定数に関するもの、議会改革に関するもの、それぞれの内容を次期市議会において継続して協議していく。

特別委員会の取りまとめについて

調査報告書の内容を確認、取りまとめをして、特別委員会の調査を終了する。

5 先進地の事例（行政視察）

北海道 石狩市議会

面積：722.42 km²

人口：57,949人（28,306世帯）

議員定数：20人

平成17年10月1日に厚田村、浜益村と合併、海岸線で80km、面積117km²から722km²となる。合併時の人口約62,000人ですが人口減少が続き現在に至っています。

合併時の議員定数、石狩市26人、厚田村、浜益村それぞれ11人、合併時は在任特例により48人、在任特例終了後は旧石狩市の定数に戻し26人、平成19年の改選期には24人に削減。その後特別委員会で定数について協議を行い平成23年の改選で22人、さらに前回令和元年の改選では20人に減となっていました。

石狩市では市議会議員の改選期ごと定数の見直しについて話が出ている状況であり、新聞等でも常に話題となっていました。このため平成15年度より少しずつ定数を減らしてきている状況でありました。

同時に、石狩市は財政再建団体となる可能性もあるとの話も出てきており、議会としても議会改革の中で削れるものは削っていこうという意識で議会運営を行っていました。

近年になり、改選時には無投票にはなっていないものの、議員の成り手の問題がクローズアップされ、若手議員から報酬増額の意見が多く出されるようになりました。そこで近隣の自治体を調査したところ石狩市の議員報酬が一番低いことが分かり、せめて平均値にまで押し上げたいとの意識から検討をおこなったが、財政再建の意識もあり、報酬を単純に上げるだけではなく、議員の定数を2人減らし、これによる2人分の減額を議員の報酬の増額にあて、議会全体の歳費を増やさないようにすることで報酬の増額が可能としました。

また、市議会では定数削減や報酬の増額について一般紙、議会だより、市広報紙等で市民に周知するほか、議会報告会等で市民に説明し、一定の理解を得ることができたとのことでありました。

石狩市議会からは報酬だけを上げるというのはやはり難しい。このため定数を減らす等、自分達の身を削ることも必要である、との意見がありました。



6 まとめ

議員定数等調査特別委員会ではこれまで12回の検討を行ってきました。

まず、基準となる全国10万から20万人の人口を持つ市の156団体の状況を調査いたしました。全国平均の議員定数は約25.67人、議員報酬は約463,747円でした。焼津市は全国平均と比較して議員定数では約4.67人少なく、議員報酬では約61,947円低いことが分かりました。委員からは議員報酬は市の報酬審議会で議論していただくものであり、当特別委員会において議員歳費の議論することは馴染まない、との意見がありました。しかし、平成15年以来報酬審議会自体が開催されていない現状もあり、報酬審議会の開催を要望し、この際に調査した資料を提供してはどうかとの意見が出されました。

また、議員定数の議論にあたり、市民の意見を聞く必要があるとの事から、自治会連合会の4名の役員の皆さんとの意見交換を行いました。

自治会連合会の役員からは、議員はやはり選挙で決まるのが望ましい。議員として手を挙げる魅力があるのか。待遇についても副業せずにやっていける報酬が望ましい。報酬の低さも1つだが、定数を減らすことで当選が難しくなる、議員に対する魅力の減退、なろうとする意欲の衰退になる。夜間、休日開催など活動しやすい環境整備も必要。などの意見があり、議員が普段何をしているのか、仕事の魅力を発信するなど、定数の議論とともに、議員の成り手不足の問題解消が大事であるとの意見をいただきました。

さらに、例年市が実施している市民意識調査に議会の質問を追加し、議員に期待すること、議員の人数に関することの2つの設問について調査を実施いたしました。

調査の結果、市議会議員に期待することは、「市民の意見を的確に把握すること」が最も多い79.1%、次いで「政策立案・提言を積極的に行うこと」が29.1%という結果でありました。また、議員の人数については「わからない」が最も多く42.2%、次いで「減らした方がよい」が29.0%、「現状維持」が26.2%でありました。結果に対し委員からは、議員は市民が必要とするものを的確にとらえ、市民生活に反映してほしいと考えているものの、議会活動、議員活動が見えにくいことから、市民の要望を実現するための適正な議員数はどのくらいが良いのかはご意見が分かれているのではないかとこの意見が出され、今後はこの点についても協議する必要があることを確認しました。

当委員会活動期間のほとんどは、新型コロナウイルス感染症が国内外で猛威を振るっている期間であったため、焼津市にとって適正な議員定数について結論を出すまでの調査が進まず、結論に至ることができませんでした。

当特別委員会としては、市議会は市民福祉の向上、市政の発展の役割や責務を果たすための適正な議員定数について引き続き検討していく必要があると考えます。このため次期焼津市議会においても議員定数に関する調査・検討を実施していただくことを強く要望いたします。

終わりに、当特別委員会の調査に多大なご協力をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。議員定数等調査特別委員会の報告といたします。

人口10万～20万人の市

	都道府県	市区町村	人口	議員定数	議長報酬月額	副議長報酬月額	議員報酬月額	議員1人当たりの人口(人)
1	東京都	台東区	199,292	32	919,000	789,000	604,000	6,227.88
2	千葉県	八千代市	198,858	28	520,000	480,000	460,000	7,102.07
3	埼玉県	熊谷市	197,722	30	542,000	470,000	450,000	6,590.73
4	静岡県	沼津市	195,986	28	600,000	537,000	493,000	6,999.50
5	大阪府	岸和田市	195,350	26	594,000	567,000	540,000	7,513.46
6	東京都	小平市	193,596	28	650,000	580,000	550,000	6,914.14
7	新潟県	上越市	193,275	32	529,400	468,400	440,800	6,039.84
8	山口県	山口市	192,246	34	557,000	480,000	449,000	5,654.29
9	神奈川県	小田原市	191,557	28	586,000	511,000	475,000	6,841.32
10	千葉県	流山市	190,534	28	547,900	488,100	458,250	6,804.79
11	愛知県	安城市	189,157	28	576,000	533,000	480,000	6,755.61
12	山梨県	甲府市	188,777	32	660,000	610,000	590,000	5,899.28
13	鳥取県	鳥取市	188,286	32	584,000	513,000	475,000	5,883.94
14	広島県	東広島市	187,718	30	560,000	507,000	460,000	6,257.27
15	東京都	三鷹市	187,199	28	640,000	580,000	550,000	6,685.68
16	京都府	宇治市	187,138	28	635,000	585,000	535,000	6,683.50
17	愛知県	豊川市	186,452	30	562,000	512,000	479,000	6,215.07
18	大阪府	和泉市	186,060	24	660,000	630,000	600,000	7,752.50
19	東京都	日野市	185,393	24	625,000	560,000	545,000	7,724.71
20	東京都	立川市	183,822	28	662,000	599,000	555,000	6,565.07
21	茨城県	日立市	180,304	28	615,000	550,000	510,000	6,439.43
22	神奈川県	鎌倉市	176,369	26	579,000	520,000	479,000	6,783.42
23	千葉県	佐倉市	175,833	28	520,000	480,000	460,000	6,279.75
24	島根県	出雲市	175,227	32	534,000	463,000	428,000	5,475.84
25	千葉県	習志野市	173,205	30	540,000	500,000	480,000	5,773.50
26	愛知県	西尾市	172,260	30	551,000	511,000	455,000	5,742.00
27	青森県	弘前市	172,031	28	610,000	547,000	517,000	6,143.96
28	富山県	高岡市	171,958	27	612,750	562,600	528,650	6,368.81
29	北海道	苫小牧市	171,811	28	520,000	480,000	440,000	6,136.11
30	北海道	釧路市	170,364	28	600,000	540,000	490,000	6,084.43
31	静岡県	磐田市	170,038	26	520,000	470,000	430,000	6,539.92
32	千葉県	浦安市	169,443	21	630,000	560,000	520,000	8,068.71
33	栃木県	小山市	167,480	30	600,000	540,000	510,000	5,582.67
34	北海道	帯広市	166,889	29	580,000	510,000	470,000	5,754.79
35	宮崎県	都城市	165,433	29	500,000	420,000	400,000	5,704.59
36	山口県	宇都市	165,425	28	551,000	498,000	470,000	5,908.04
37	埼玉県	新座市	165,336	26	463,000	420,000	400,000	6,359.08
38	三重県	松阪市	164,568	28	558,000	498,000	440,000	5,877.43
39	東京都	中央区	162,502	30	930,000	789,000	611,000	5,416.73
40	神奈川県	秦野市	161,628	24	542,000	473,000	433,000	6,734.50

平成30年12月31日現在

	都道府県	市区町村	人口	議員定数	議長報酬月額	副議長報酬月額	議員報酬月額	議員1人当たりの人口(人)
41	岐阜県	大垣市	161,539	22	630,000	579,000	553,000	7,342.68
42	栃木県	栃木市	161,363	30	535,000	465,000	420,000	5,378.77
43	愛媛県	今治市	160,178	32	585,000	529,000	492,000	5,005.56
44	茨城県	ひたちなか市	159,259	25	541,000	504,000	470,000	6,370.36
45	長野県	上田市	158,111	30	542,000	475,000	443,000	5,270.37
46	兵庫県	川西市	158,003	26	701,000	629,000	570,000	6,077.04
47	千葉県	野田市	154,727	28	547,000	492,000	450,000	5,525.96
48	埼玉県	久喜市	154,116	27	483,000	433,000	410,000	5,708.00
49	愛知県	小牧市	152,971	25	596,000	534,000	504,000	6,118.84
50	愛知県	刈谷市	151,702	28	590,000	548,000	487,000	5,417.93
51	埼玉県	狭山市	151,661	22	510,000	460,000	440,000	6,893.68
52	東京都	東村山市	150,789	25	558,000	506,000	485,000	6,031.56
53	栃木県	足利市	148,792	24	587,000	537,000	498,000	6,199.67
54	東京都	多摩市	148,745	26	579,600	529,100	494,500	5,720.96
55	鳥取県	米子市	148,524	26	541,000	475,000	440,000	5,712.46
56	埼玉県	入間市	148,442	22	493,000	440,000	414,000	6,747.36
57	岐阜県	各務原市	148,225	24	570,000	520,000	485,000	6,176.04
58	東京都	武蔵野市	146,399	26	670,000	600,000	550,000	5,630.73
59	静岡県	藤枝市	145,550	22	500,000	435,000	410,000	6,615.91
60	宮城県	石巻市	144,529	30	545,000	481,000	444,000	4,817.63
61	山口県	周南市	143,827	30	545,000	475,000	445,000	4,794.23
62	埼玉県	深谷市	143,773	24	492,000	428,000	403,000	5,990.54
63	茨城県	古河市	143,693	24	500,000	450,000	400,000	5,987.21
64	大阪府	守口市	143,458	22	702,000	666,000	612,000	6,520.82
65	茨城県	土浦市	142,862	28	570,000	500,000	467,000	5,102.21
66	三重県	桑名市	142,457	26	590,000	510,000	460,000	5,479.12
67	沖縄県	沖縄市	142,217	30	520,000	461,000	433,000	4,740.57
68	埼玉県	三郷市	141,780	24	490,000	450,000	430,000	5,907.50
69	埼玉県	朝霞市	140,004	24	460,000	400,000	379,000	5,833.50
70	静岡県	焼津市	139,876	21	490,000	426,300	401,800	6,660.76
71	埼玉県	戸田市	139,616	26	540,000	490,000	450,000	5,369.85
72	大阪府	箕面市	138,374	23	720,000	660,000	610,000	6,016.26
73	広島県	尾道市	137,627	29	520,000	480,000	450,000	4,745.76
74	長崎県	諫早市	137,383	30	500,000	420,000	405,000	4,579.43
75	愛知県	稲沢市	137,069	26	554,000	504,000	483,000	5,271.88
76	千葉県	木更津市	135,318	24	530,000	470,000	450,000	5,638.25
77	山口県	岩国市	135,308	30	540,000	470,000	440,000	4,510.27
78	東京都	青梅市	134,086	24	625,000	560,000	530,000	5,586.92
79	滋賀県	草津市	133,975	24	558,000	492,000	443,000	5,582.29
80	千葉県	成田市	133,456	30	530,000	490,000	470,000	4,448.53

人口10万～20万人の市

	都道府県	市区町村	人口	議員定数	議長報酬月額	副議長報酬月額	議員報酬月額	議員1人当たりの人口(人)
81	神奈川県	海老名市	133,199	22	536,000	451,000	422,000	6,054.50
82	静岡県	富士宮市	132,961	22	495,000	441,000	421,000	6,043.68
83	千葉県	我孫子市	132,218	24	530,000	470,000	440,000	5,509.08
84	神奈川県	座間市	130,963	22	541,000	450,000	419,000	5,952.86
85	宮城県	大崎市	130,955	30	529,000	458,000	428,000	4,365.17
86	愛知県	瀬戸市	129,754	26	549,000	481,000	451,000	4,990.54
87	福岡県	飯塚市	129,002	28	576,000	496,000	460,000	4,607.21
88	熊本県	八代市	128,001	28	506,000	460,000	431,000	4,571.46
89	山形県	鶴岡市	127,168	32	510,000	470,000	445,000	3,974.00
90	鹿児島県	霧島市	125,824	26	540,000	432,000	402,000	4,839.38
91	三重県	伊勢市	125,638	26	564,000	506,000	448,000	4,832.23
92	沖縄県	うるま市	123,976	30	473,000	423,000	398,000	4,132.53
93	東京都	国分寺市	123,689	24	540,000	490,000	470,000	5,153.71
94	宮城県	延岡市	123,483	29	516,000	471,000	435,000	4,258.03
95	大阪府	門真市	122,656	21	666,000	634,500	594,000	5,840.76
96	佐賀県	唐津市	122,528	30	503,000	459,000	438,000	4,084.27
97	奈良県	橿原市	122,242	24	622,000	556,000	509,000	5,093.42
98	東京都	小金井市	121,443	24	575,000	520,000	490,000	5,060.13
99	大阪府	松原市	120,835	18	760,000	670,000	620,000	6,713.06
100	大阪府	大東市	120,759	17	660,000	620,000	590,000	7,103.47
101	奈良県	生駒市	120,132	24	610,000	550,000	500,000	5,005.50
102	愛知県	半田市	119,897	22	545,000	495,000	460,000	5,449.86
103	愛媛県	新居浜市	119,893	26	572,000	518,000	482,000	4,611.27
104	福島県	会津若松市	119,513	30	514,000	477,000	447,000	3,983.77
105	北海道	江別市	118,985	27	456,000	407,000	378,000	4,406.85
106	栃木県	佐野市	118,951	24	535,000	465,000	420,000	4,956.29
107	埼玉県	鴻巣市	118,745	26	450,000	400,000	377,000	4,567.12
108	滋賀県	長浜市	118,498	26	460,000	400,000	370,000	4,557.62
109	静岡県	掛川市	117,931	21	495,000	435,000	411,000	5,615.76
110	大分県	別府市	117,916	25	551,000	496,000	463,000	4,716.64
111	北海道	北見市	117,806	28	500,000	455,000	430,000	4,207.36
112	栃木県	那須塩原市	117,653	26	510,000	450,000	420,000	4,525.12
113	岩手県	一関市	117,515	30	438,000	386,000	360,000	3,917.17
114	広島県	廿日市市	117,456	28	520,000	480,000	440,000	4,194.86
115	岩手県	奥州市	117,360	28	447,000	386,000	360,000	4,191.43
116	東京都	東久留米市	116,896	22	522,500	484,500	456,000	5,313.45
117	北海道	小樽市	116,516	25	534,000	482,000	441,000	4,660.64
118	山口県	防府市	116,424	25	513,000	441,000	413,000	4,656.96
119	福岡県	大牟田市	115,281	25	566,000	498,000	453,000	4,611.24
120	愛知県	東海市	114,973	22	547,000	498,000	465,000	5,226.05

平成30年12月31日現在

	都道府県	市区町村	人口	議員定数	議長報酬月額	副議長報酬月額	議員報酬月額	議員1人当たりの人口(人)
121	沖縄県	浦添市	114,531	27	536,000	479,000	452,000	4,241.89
122	滋賀県	東近江市	114,361	25	460,000	390,000	370,000	4,574.44
123	埼玉県	ふじみ野市	114,292	21	464,000	410,000	382,000	5,442.48
124	石川県	白山市	113,700	21	630,000	540,000	500,000	5,414.29
125	埼玉県	加須市	113,321	28	452,000	404,000	378,000	4,047.18
126	福岡県	春日市	113,225	20	589,200	515,400	470,600	5,661.25
127	東京都	昭島市	113,215	22	610,000	550,000	530,000	5,146.14
128	滋賀県	彦根市	113,171	24	534,000	454,000	405,000	4,715.46
129	兵庫県	三田市	112,786	22	616,920	532,530	485,000	5,126.64
130	群馬県	桐生市	112,032	22	498,000	449,000	432,000	5,092.36
131	大阪府	羽曳野市	111,955	18	700,000	650,000	600,000	6,219.72
132	大阪府	富田林市	111,898	19	700,000	650,000	610,000	5,889.37
133	埼玉県	富士見市	111,167	21	450,000	400,000	379,000	5,293.67
134	岐阜県	多治見市	111,065	24	580,000	530,000	482,000	4,627.71
135	静岡県	三島市	110,352	22	495,000	435,000	410,000	5,016.00
136	千葉県	鎌ヶ谷市	109,972	24	505,000	455,000	430,000	4,582.17
137	愛媛県	西条市	109,681	30	456,000	393,000	366,000	3,656.03
138	香川県	丸亀市	109,514	25	587,000	513,000	458,000	4,380.56
139	石川県	小松市	108,721	22	620,000	550,000	520,000	4,941.86
140	茨城県	取手市	107,489	24	494,000	444,000	411,000	4,478.71
141	大阪府	河内長野市	105,924	18	660,000	610,000	570,000	5,884.67
142	茨城県	筑西市	105,063	24	449,000	405,000	381,000	4,377.63
143	福岡県	筑紫野市	103,860	22	540,000	480,000	450,000	4,720.91
144	鹿児島県	鹿屋市	103,665	28	450,000	396,000	370,000	3,702.32
145	大阪府	池田市	103,655	22	700,000	640,000	600,000	4,711.59
146	山形県	酒田市	102,789	28	535,000	480,000	450,000	3,671.04
147	岐阜県	可児市	102,143	22	480,000	425,000	400,000	4,642.86
148	長野県	飯田市	101,836	23	484,000	423,000	395,000	4,427.65
149	岡山県	津山市	101,467	28	555,000	515,000	465,000	3,623.82
150	千葉県	印西市	101,299	22	460,000	390,000	370,000	4,604.50
151	埼玉県	坂戸市	101,214	20	471,000	413,000	390,000	5,060.70
152	福岡県	大野城市	100,865	20	568,000	507,000	462,000	5,043.25
153	神奈川県	伊勢原市	100,777	21	544,000	469,000	435,000	4,798.90
154	大阪府	泉佐野市	100,702	18	558,000	522,000	495,000	5,594.56
155	愛知県	江南市	100,639	22	532,000	485,000	450,000	4,574.50
156	福岡県	糸島市	100,527	20	537,000	483,000	452,000	5,026.35
	平均			25.67	557,828.65	499,060.45	463,747.44	5,470.38

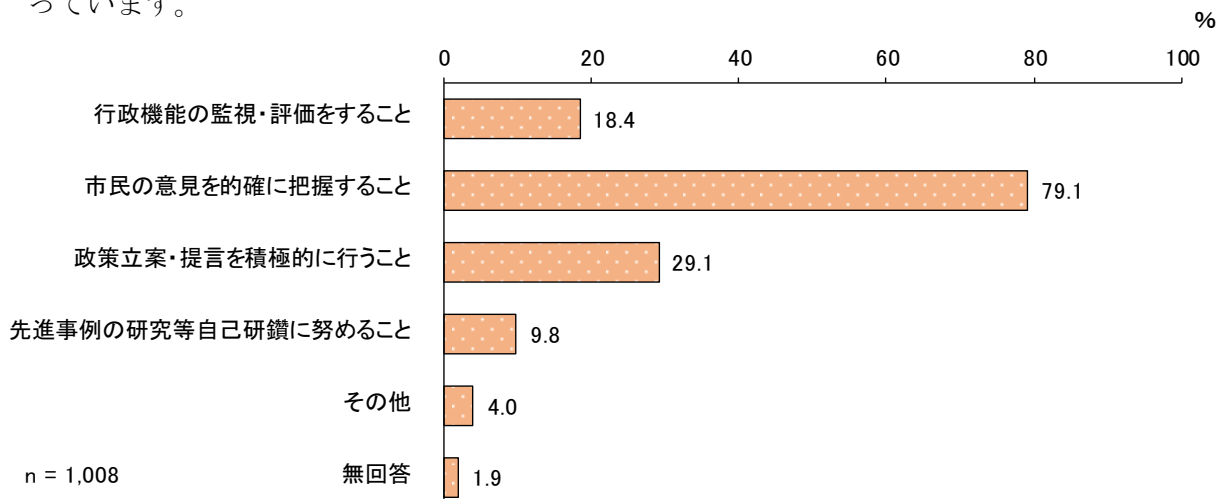
静岡県内の市町

平成30年12月31日現在

	都道府県	市区町村	人口	議員定数	議長報酬月額	副議長報酬月額	議員報酬月額	議員1人当たり人口(人)
1	静岡県	浜松市	804,780	46	803,000	717,000	648,000	17,495.22
2	静岡県	静岡市	702,395	48	824,000	735,000	663,000	14,633.23
3	静岡県	富士市	254,110	32	653,000	594,000	524,000	7,940.94
4	静岡県	沼津市	195,986	28	600,000	537,000	493,000	6,999.50
5	静岡県	磐田市	170,038	26	520,000	470,000	430,000	6,539.92
6	静岡県	藤枝市	145,550	22	500,000	435,000	410,000	6,615.91
7	静岡県	焼津市	139,876	21	490,000	426,300	401,800	6,660.76
8	静岡県	富士宮市	132,961	22	495,000	441,000	421,000	6,043.68
9	静岡県	掛川市	117,931	21	495,000	435,000	411,000	5,615.76
10	静岡県	三島市	110,352	22	495,000	435,000	410,000	5,016.00
11	静岡県	島田市	98,757	20	435,000	390,000	370,000	4,937.85
12	静岡県	御殿場市	88,856	21	450,000	410,000	383,000	4,231.24
13	静岡県	袋井市	88,234	20	464,000	425,000	392,000	4,411.70
14	静岡県	伊東市	69,215	20	423,000	390,000	361,000	3,460.75
15	静岡県	湖西市	60,089	18	410,000	375,000	345,000	3,338.28
16	静岡県	裾野市	52,001	19	385,000	345,000	325,000	2,736.89
17	静岡県	伊豆の国市	48,860	17	363,000	324,000	300,000	2,874.12
18	静岡県	菊川市	48,275	17	395,000	320,000	300,000	2,839.71
19	静岡県	牧之原市	45,990	16	360,000	290,000	270,000	2,874.38
20	静岡県	長泉町	43,462	16	330,000	280,000	260,000	2,716.38
21	静岡県	函南町	37,841	16	320,000	270,000	250,000	2,365.06
22	静岡県	熱海市	37,042	15	465,000	425,000	390,000	2,469.47
23	静岡県	御前崎市	32,733	15	390,000	330,000	300,000	2,182.20
24	静岡県	清水町	32,622	14	310,000	265,000	245,000	2,330.14
25	静岡県	伊豆市	30,952	16	350,000	290,000	260,000	1,934.50
26	静岡県	吉田町	29,661	13	320,000	260,000	240,000	2,281.62
27	静岡県	下田市	21,748	13	350,000	315,000	290,000	1,672.92
28	静岡県	小山町	18,845	13	320,000	280,000	260,000	1,449.62
29	静岡県	森町	18,462	12	290,000	227,000	203,000	1,538.50
30	静岡県	東伊豆町	12,376	12	240,000	184,000	168,000	1,031.33
31	静岡県	南伊豆町	8,397	11	245,000	187,000	168,000	763.36
32	静岡県	西伊豆町	8,018	11	273,000	208,000	187,000	728.91
33	静岡県	河津町	7,338	11	245,000	187,000	168,000	667.09
34	静岡県	川根本町	6,974	12	285,000	210,000	190,000	581.17
35	静岡県	松崎町	6,740	8	273,000	208,000	187,000	842.50

問10 あなたが市議会議員に期待することは何ですか。(〇は2つまで)

「市民の意見を的確に把握すること」の割合が79.1%と最も高く、次いで「政策立案・提言を積極的に行うこと」の割合が29.1%、「行政機能の監視・評価をすること」の割合が18.4%となっています。



問11 あなたは、焼津市議会の議員の人数についてどう思いますか。(〇は1つ)

「わからない」の割合が42.2%と最も高く、次いで「減らした方がよい」の割合が29.0%、「現状維持」の割合が26.2%となっています。

